

祥 しょう
う

雲 うん

閣 かく

たより vol.32



祥雲閣 でお茶は いかがですか



祥雲閣では日曜日から金曜日は抹茶、土曜日は煎茶と季節の和菓子をお出ししています。

玄関を入り、右手にある立礼茶室では、テーブルと椅子があり、正座が難しい方や気軽にお茶とお菓子を楽しみたいという方にもお茶に親しんでいただけます。

席に座ると四季折々の美しい庭園や床の間の設えを眺めることができます。また土曜日の煎茶提供に合わせて、清泉幽茗流清泉会による文人華道の席飾りをご覧ください。



ひな飾り展示 のお知らせ



女の子の健やかな成長を祈って飾られる雛人形。祥雲閣では七段飾りのお雛様やつるし雛の展示を2月から3月にかけて行います。かわいらしい春の訪れをぜひご覧下さい。



大崎市祥雲閣

令和4年1月26日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385



2月は各地から梅の便りが届き、少しずつ春の気配が感じられるようになることから「梅見月」とも呼ばれます。

梅は厳しい寒さに耐えて花を咲かせる事から「高潔」「忠実」「忍耐」などの花言葉があるそうです。

天神様として知られる菅原道真の和歌に「東風(こち)吹かば匂いおこせよ梅の花 あるじなしとて春な忘れそ」があります。京を離れる際に「春の風が吹いたら、花の匂いを届けておくれ、梅の花よ。私がいなくても、春に花を咲かせるのを忘れないでくれよ。」と梅の木に語りかけるように詠んだそうです。そんな想いを感じたのか、梅が一夜にして太宰府まで飛んでいったという「飛梅(とびうめ)伝説」が伝わっているそうです。

※諸説あります。



庭園の紅梅・白梅

カレンダー

※ 休館日、○は煎茶提供日

2月							3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	⑤			1	2	3	4	⑤						1	②
6	7	8	9	10	11	⑫	6	7	8	9	10	11	⑫	3	4	5	6	7	8	⑨
13	14	15	16	17	18	⑰	13	14	15	16	17	18	⑰	10	11	12	13	14	15	⑰
20	21	22	23	24	25	⑳	20	21	22	23	24	25	㉑	17	18	19	20	21	22	㉑
27	28						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	⑳

大崎市祥雲閣

〒989-6105

大崎市古川福沼一丁目2-2

電話・FAX 0229-24-3385



開館時間 9:00~17:00

(最終入場 16:30)

呈茶時間 10:00~16:00

抹茶・煎茶ともに菓子付500円

休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日)

◇JR古川駅から徒歩約20分

◇東北自動車道古川ICより

車で約10分

◇駐車場 有

祥雲閣のご利用について

祥雲閣は伝統文化の普及・研修の場として、茶道をはじめ、箏・謡・舞踊などの発表会やお稽古などにご利用いただけます。

(使用料の例：研修室・午前 3,000円)

貸館をご希望の方は、お問い合わせください。

